学 校 運 営 協 議 会 会 議 録

会議の名称	習志野市立 第四中 学校 第 4 回 学校運営協議会					
開催日時	令和 7 年 2 月 7 日 (金) 【開会】 15 : 0 【閉会】 16 : 30					
開催場所	第四中 学校 校長 室					
委員の出欠	1	近藤 篤史	出席	6	千葉 広之	出席
	2	小野 章	出席	7	佐藤 知美	出席
	3	石田 正美	欠席	8	高橋 泰子	欠席
	4	福田 和洋	欠席	9	中村 直美	出席
	5	宮内 宏和	出席	10	武田 光広	欠席
傍聴者	0 名					
協議等要旨	議題		協議結果・意見の概要等			
	1	学校評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校生徒にボランティア活動への参加機会を提供することもよいきっかけとなる。 ・不登校生徒と出身小学校との関連について、小規模校から来る生徒への配慮は必要である。 ・現在中3の不登校生徒の関係者から相談を受けた。教職員の配慮に欠ける言葉かけがあったと聞いている。丁寧に見てほしい。 ・勤労、奉仕の項目は四中魂のひとつ。家庭が学校に丸投げになっている状況も見受けられる。 ・学習について、やり方についてヒントを与えてほしい。 ・ワーク類はテスト前に大量に課題を出すのではなく、单元ごとに授業でも扱う方がよい。 ・基礎テスト実施はよい考え。成功体験を積めるものにしてほしい。シンプルなもの、知識でなく意識を高める工夫を求める。 			
	2	単年度学級編成の実施について	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出てから困らないためにも実施は必要。 ・受験と人間関係構築の両方が重なるがメリットの方が大きい。 ・コロナ禍で育った子供。コミュニケーション力の育成は大切。 			
	3	取組の振返り	<ul style="list-style-type: none"> ・給食ワゴン見守り、各種検定実施、地域クラブ、けやきフェスタについて総括。 ・実施方法を更に検討して地域で担える部分を増やしていく。 ・希望制の職場体験の復活を予定していることはとても良い。 			
活動	部活動の見学		意見等	地域で担えることは積極的に検討し、教職員の負担軽減につなげる。		
添付資料 有	1	学校評価				
	2	単年度学級編成のお知らせ				
	3	コミュニティースクールフォーラムチラシ				

※ 会議終了後2週間以内に電子メールにて教育委員会指導課 (sidou-ky@narashino.lg.jp) に提出する。